

指標27 救急車受け入れ割合

救急車受け入れ割合
代表者：鶴田 真 クオリティマネージャー：林 幸恵
QM委員会委員10名、

指標の意義

「救急車受け入れ割合」は、救急隊からの搬送の要請に対して、どれだけの救急車の受け入れが出来たかを示す指標で、各病院の救急診療を評価する指標となります。また、地域医療への貢献を示す指標にもなります。

当院ではお断りした救急患者の分析を行い、本来受け入れるべきケースがどの程度あったのか、受け入れを可能にするための対策を検討します。

Plan(計画)

【データ分析】

毎月外来医事課にて、救急車の受け入れ状況のデータをまとめる。また、救急車お断り状況もまとめ、毎月の救急医療運営委員会および救急外来運営会議でデータの分析と対策を検討する。

Do(実行)

【会議開催】

毎月データを確実に入力する。
毎月の会議の開催を継続して実施し、分析検討を行い改善点を検討する。

Action(改善)

【データ分析】

救急医療運営委員会では、お断りの内容を検討し、当直医が適切に判断し救急隊にマネジメントしている。お断りの理由として、入院ベッド不足が一番の理由となり、病床確保対策を病院全体として検討する必要がある。日々のベットコントロールが重要となってくる。

Check(評価)

【データ分析】

お断りに関しては、当院では対応できない脳疾患、心・血管系緊急手術や専門医を希望するなどの事例もあることや、入院ベット状況によるお断り事例があることがわかった



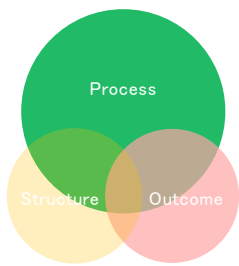
活動内容

調査

- 毎月の調査と救急医療運営委員会、救急外来運営会議で分析と対策を継続して実施する。

還元

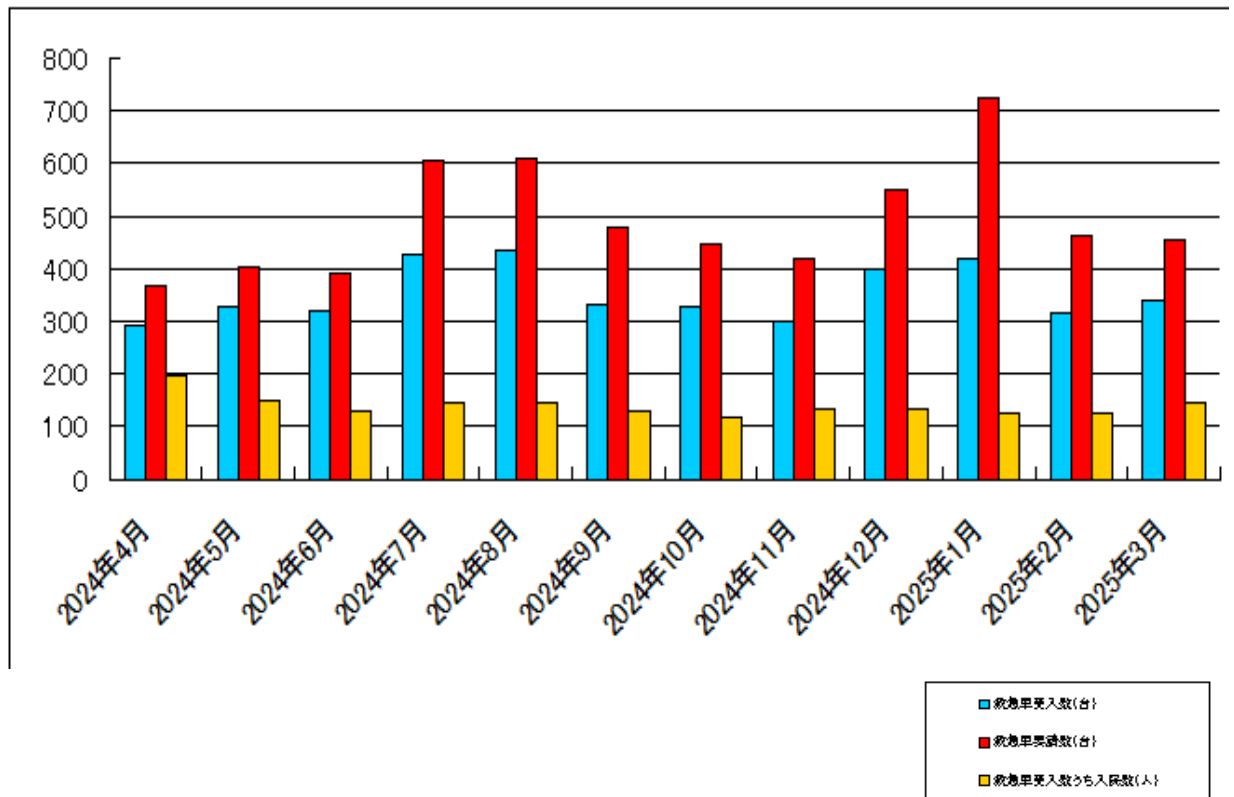
- 各職種、部門特に医局にデータを還元する
- 患者さん、友の会の会員さん、地域のみなさんにデータを還元する
- 病院ホームページへの掲載、職員向けニュースの作成など医療活動について報告する。



指標27 救急車受け入れ割合

救急車受け入れ割合

代表者：鶴田 真 クオリティマネージャー：林 幸恵
QM委員会委員10名



	A)救急車受入数(台)	B)救急車要請数(台)	C)救急車 受入割合(%)	D)救急車受入数うち 入院数(人)
2024年4月	293	369	79%	198
2024年5月	327	404	81%	150
2024年6月	320	393	81%	131
2024年7月	425	604	70%	147
2024年8月	433	611	71%	144
2024年9月	330	478	69%	131
2024年10月	329	445	74%	118
2024年11月	300	420	71%	132
2024年12月	401	548	73%	132
2025年1月	421	726	58%	126
2025年2月	317	462	69%	126
2025年3月	338	453	75%	144

分子 A)救急車受け入れ数
B)救急車要請数
C)救急車受け入れ割合
D)分母のうち入院割合

分母 A)B)なし C)救急車要請数 D)救急車受け入れ数